

## 東海地方の春一番に関するお知らせ

「名古屋地方気象台は、昨日（2月28日）、東海地方で春一番が吹きました。」と発表しました。

2月28日から3月1日にかけて、前線を伴った低気圧が発達しながら日本海北部に進みました。このため、東海地方では28日は沿岸部を中心に南寄りの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回りました。

このため、昨日（2月28日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（平成29年）の東海地方の春一番は2月20日でした。

2月28日の各地の最大風速と最高気温は次の通りです。

	最大風速	最高気温
名古屋	南東 9.6メートル（21時39分）	15.0℃（16時09分）
岐阜	南東 7.5メートル（22時46分）	15.6℃（14時27分）
津	東南東 11.6メートル（23時57分）	12.8℃（12時24分）
静岡	東北東 5.7メートル（19時10分）	15.0℃（12時40分）

※「春一番」は立春から春分の間、吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8m/s以上の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。